グループでのコメント活動における他者コメントの影響の分析

山口昌也（国立国語研究所）

本研究の背景と目的

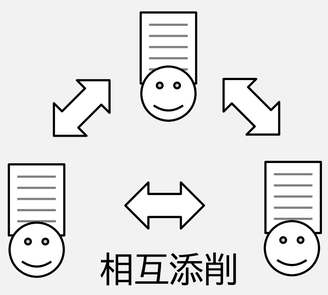
グループでのコメント活動

- ライティングや文章読解の教育において，学習者同士で意見を共有し，話し合いを行う活動
  - 例：ピア・リーディング，ピア・レスポンス（池田・舘岡2022など）
  - 例：作文教育支援システムTEachOtherS（国立国語研究所2025）

◆ 単一文章へのコメント活動



◆ 相互コメント活動



他者コメントの影響

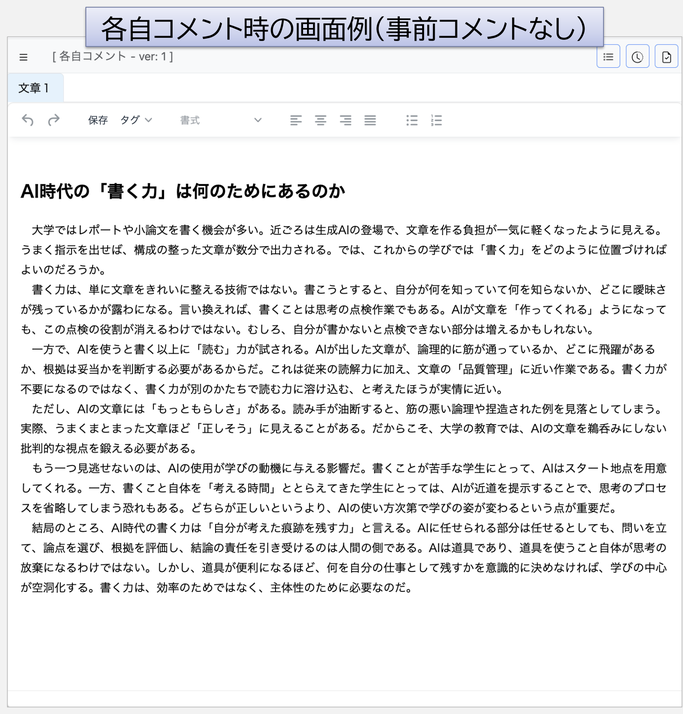
コメント活動をリアルタイム共有型システム（例：Google Docs）などで実施すれば，コメント時に他者のコメントの影響を受ける可能性

本発表では，他者のコメントがコメントの書き手に与える影響を被験者実験とアンケートにより調査

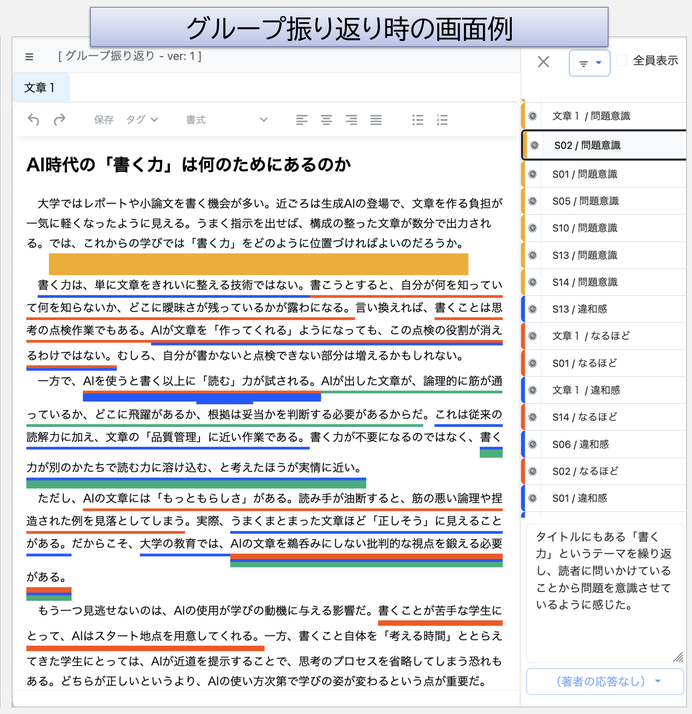
作文教育支援システムTEachOtherS

- グループでの作文教育活動を支援
  - 学生向け：文章やコメントの作成・共有した振り返りや話し合いを支援
  - 教師向け：活動の管理を支援（ユーザ・グループ管理，活動プロセス管理）
- 二つのタイプの活動を想定した支援
  - 単一文章へのコメント活動
  - 相互コメント活動
- Webアプリケーション
  - PC，スマホ，タブレットなどで使える
  - インストール不要

各自コメント時の画面例（事前コメントなし）



グループ振り返り時の画面例



実験方法

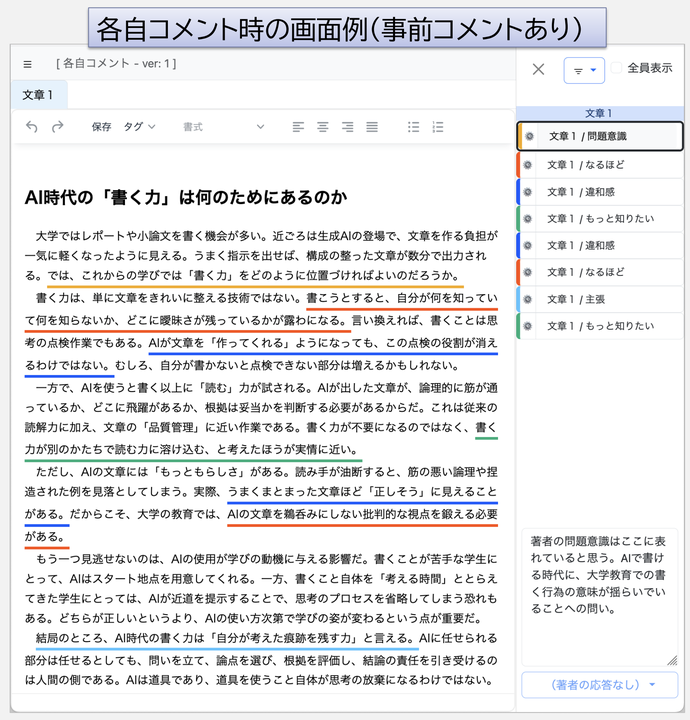
概要

- TEachOtherS上で被験者に文章を提示し，アノテーションする形式でコメントづけを依頼
  - 提示する文章：4本
  - コメントなし／ありの計8本を用意
- 被験者への文章の割り当て条件
  - （a）各被験者は計4本の文章にコメント付け（事前コメントなし／ありの文章を2本ずつ）
  - （b） 各文章（前述の8本）に8名の被験者が割り当たるようにする
  - （c） 被験者を2群に分け，群ごとに文章へのコメント付け順序を設定
- 分析方法
  - コメント位置への影響をロジスティック混合モデルにより分析
  - 事前コメントの影響に関するアンケートを実施

実験条件

- 被験者：日本人大学生16名（学部1年～修士1年）
- 対象とする文章：
  - 論説文（長さ：1500～2000字）
  - テーマ：大学生の読者を前提に，事前知識はなくても読めるが、考え甲斐のある話題（教育・社会・環境・テクノロジーなど）
  - 作成には，ChatGPT（GPT-5）を使用
- コメント：被験者は，次の五つの観点に対し，原則として1観点1個を付与
  - （a）なるほど，（b）違和感，（c）もっと知りたい，（d）著者の主張，（e）著者の問題意識
  - （a）～（c）は付与の理由，（d）（e）は被験者の意見をコメント
  - 事前コメント：観点（a）～（c） は1観点2コメント，（d）（e）は1観点1コメントをChatGPT（GPT-5）により作成

各自コメント時の画面例（事前コメントあり）



テーマ：「AI時代の「書く力」は何のためにあるのか」「大学のグループワークは本当に学びを深めるのか」「健康アプリは私たちの生活を「良くする」のか」「食べ残しを減らすことは、なぜ難しいのか」

実験結果

コメント位置への影響

- ロジスティック混合モデルによる分析を実施
- 条件
  - 目的変数： 事前コメントのマークアップ範囲に対して，被験者のコメントのマークアップ範囲がその50%以上と重複するか
  - 固定効果： 事前コメントの有無，文章，観点
  - ランダム効果： 被験者
- 分析の結果
  - 事前コメントはコメント位置の一致オッズを高める傾向にあったが，統計的には有意ではなかった（$\beta = 0.409$, $p = .187$, $OR = 1.51$）
  - 事前コメントの有無と観点との交互作用を含むモデルについても検討したが，どの交互作用項も有意ではなかった

アンケート結果

- 事前コメントのメリット（重複選択可，上位4位）

アンケート項目	人数
コメントの書き方の参考になった	13
コメントの下線を付ける位置を決めやすくなった	8
自分では選ばなかった箇所や観点を考えるきっかけになった	6
事前コメントと違う点がはっきりし自分の意見を整理しやすくなった	4

- 事前コメントのデメリット（重複選択可，上位4位）

アンケート項目	人数
事前コメントと自分の意見が似ていて，コメントするのをためらった	9
事前コメントが「正解」や「模範」に見えてしまい，批判的に読みにくくなった	8
事前コメント箇所に引っ張られ，他の場所に目が向きにくくなった	8
事前コメントのせいで，コメントの内容や視点が限定されたと感じた	6

まとめ

グループでのコメント活動における
事前コメントの影響を調査

- 被験者実験の結果
  → コメント位置への有意な影響は確認できなかった
- アンケート結果（事前コメントのメリット）
  - コメントの書き方や，下線の位置決めの参考になること
  - 自分の異なる観点に対する気づきを得ることができること
- アンケート結果（事前コメントのデメリット）
  - 同一意見の書き込みの躊躇
  - コメント内容，コメント個所に対する視点の限定